

2026年5月1日

公益財団法人日本バドミントン協会（BAJ）

BWF 総会決定を受けた「3 ゲーム×15 点制」の国内大会への導入について

公益財団法人日本バドミントン協会（以下、BAJ）は、2026年4月25日にデンマーク・ホーセンスで開催されたBWF（世界バドミントン連盟）総会において承認された「3 ゲーム×15 点制」のスコアリングシステムについて、BAJとしての対応方針を決定しましたのでお知らせいたします。

■BWF 総会の 3 ゲーム×15 点制に関する決定内容

2026年4月25日（土）に開催されたBWF 総会において、従来の「3 ゲーム×21 点制」に代わる新たなスコアリングシステムとして、「3 ゲーム×15 点制」が承認されました。2027年1月4日より国際大会において導入される予定です。

<日本バドミントン協会の対応方針>

(1) 導入時期の前倒しについて

第1種大会※への3ゲーム×15点制のスコアリングシステム導入時期を、BWFの導入時期より前倒しし、2026年より段階的に導入します。

※第1種大会＝日本バドミントン協会が主催・主管する国内大会

【主な理由】

- ・3ゲーム×15点制が導入される2027年からロサンゼルスオリンピック出場権獲得レースが始まることから、プレーヤーが3ゲーム×15点制に早く適応できるようにすること
- ・現行の大会運営において、競技時間の短縮が全国共通の課題となっていること

(2) 2026年の具体的対応について

以下の大会において、「3 ゲーム×15 点制」を導入します。

- ① 「全日本総合バドミントン選手権大会」、「全日本社会人バドミントン選手権大会」、「全日本シニアバドミントン選手権大会」、「全日本ジュニアバドミントン選手権大会」、「国民スポーツ大会バドミントン競技会」、「日本スポーツマスターズバドミントン競技会」、「バドミントン S/Jリーグ I・II・III」

- ② 「全日本総合バドミントン選手権大会」への出場権が獲得できる①以外の第1種大会の該当種目（「全日本学生バドミントン選手権大会」、「全日本教職員バドミントン選手権大会」、「全国高等学校バドミントン選手権大会」、「全国中学校バドミントン大会」、「各地区予選会」）

※なお、日本ランキングサーキット大会に関しましては、スコアリングシステムの変更連絡から大会までの期間が短いことを考慮し、現行の3ゲーム×21点制で実施します。

③ その他大会

上記①②以外の第1種大会については、各主催連盟・協会と連携の上、判断していきます。

(3) 2027年以降の対応について

2027年1月以降は、すべての第1種大会において「3ゲーム×15点制」を適用します。

(4) 競技規則の適用について

競技規則の改訂をお知らせするまでの間は、『BAJ ルールブック 2026』P.28-29 記載の「代替スコアリングシステム 2. 1ゲーム15点で2ゲーム先取の3ゲームマッチ」を適用します。

以上

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】
公益財団法人日本バドミントン協会
広報渉外室 広報・ファン戦略チーム
mail : press@badminton.or.jp